

OBM マンスリー

2014.6月号 Vol.170

2014年6月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

平成26年度総会 会長挨拶

平成26年5月29日



平成26年度通常総会の開催に当たりまして一言ごあいさつ申し上げます。

昨年、5月30日に設立50周年の記念式典を開催し、多くの皆様に祝福いただいたことは大きな喜びでありました。正会員と賛助会員を合わせると270社を超える規模に成長出来たことは、協会活動に情熱を傾けてこられた諸先輩方の努力と、会員の皆様のご協力の賜物でございます。ここに改めて、心から深く感謝の意を表しますとともに、本日、上程しております議事について十分にご審議を賜り、本総会が滞りなく終わりますようご協力をお願い申し上げます。

26年度は、ビルメンテナンス業の基本的な法律である「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」を再認識し、業界の発展のために新たに環境衛生委員会を独立した委員会とし設けて環境衛生分野における事業活動を推し進めることにしました。

また、今まで縦割りの事業運営組織でしたが、各委員会・部会事業の効率化と横の連携を図り協会全体で取り組むべき事業については、全委員会・部会の協力体制の下、取り組むために調整系委員会をつくりました。

会員のメリットを考えると、協会の運営に会員の皆様が直接参加いただき、会員の皆様のご意見を反映していくことが大切であり、そのことの積み重ねが協会の会員増につながり会員の皆様に満足していただける協会になっていくと思います。会員参加型で、協会活動を活性化し、事業内容の充実を図り、協会の一員であることの意識と誇りを喚起し、これまで以上の開かれた協会を目指します。

そのための調整系委員会であります。会員の皆様、各委員会・部会に委員として参加していただくことをお願いいたします。

ここで、当協会運営にあたっての基本方針を改めて確認させていただきますと、会員増強、労働災害の減少、情報発信の充実、親睦事業と共益事業の充実、委員会と部会活動の充実、人材育成の6項目を掲げました。これまでの活動では、重点的に取り組んだ会員増強と労働災害の減少については、一定の成果を上げることが出来た部分もありますが、全体としてはもっと努力が必要だとも感じています。

本年度もこれらの6項目については、なお一層の力を注いでまいります。

さて、ビルメンテナンス業界に大きな影響をおよぼす品確法と外国人研修制度構築に関する事業について少しお話をさせていただきます。

品確法とは「公共工事の品質確保の促進に関する法律」のことでございます。改正案が今国会で成立すると思われまます。品確法の対象に「維持管理」を追加し、ビルメン業務も想定した発注の指針が策定されます。これに関連して今でも不足気味であるインスペクターの需要が高まっていくものと思われまます。インスペクターの養成、インスペクションの制度の見直し拡充などが必要となり、第三者による評価の仕組みづくりなども必要になると思われまます。

外国人研修制度構築に関する事業は、外国人研修生受け入れ準備・問題点の整備及び制度を整えることが必要であり、ビルクリーニング技能検定は、特級を含め一級、二級、三級、基礎一級及び基礎二級の創設に向けて検討を行っています。また、ビル設備管理技能検定は特級、三級、基礎一級及び基礎二級の創設に向けて検討を行っています。これらについては、全国協会でも検討作業中ですので、決まり次第ご報告いたします。

会員数に関してでございますが、入会がある一方で退会企業もあり一進一退の状態であります。何とか会員増を図っていきたいと思っております。皆さんお手元に入会のしおりが配布してあります。ご参考にしていただき、是非ご紹介のご協力をお願いいたします。

最後に、関係者の皆様、会員の皆様、ここにお集まりの皆様方の今後のますますの発展とご健勝をお祈り申し上げます。開会のご挨拶といたします。

スームアップ



7月は熱中症予防強化月間

近畿地方に梅雨入りが宣言(6月4日)される前の5月31日、日本列島は高気圧におおわれ各地で気温が上がり、大分県日田市で最高気温が35.6度を記録し、全国で今年初めての猛暑日となりました。このため、熱中症が原因とみられる死者や救急車で搬送された人が相次ぎました。翌1日も全国的に厳しい暑さとなり、35度以上の「猛暑日」を観測した地点は全国で27か所に上りました。その後、3日には全国の高気温のベスト10が涼しいはずの北海道が占めるという異常事態になりました。

熱中症とは、①体温調節がうまくできず、高体温になる ②体温調節の結果、水分やナトリウムが不足する——ことによって引き起こされる体の障害で、気温や湿度が高い、風が弱い、日差しが強い——などの環境下で発症しやすくなります。症状は重症度により、Ⅰ～Ⅲ度に分け

られ、Ⅰ度＝めまいや立ちくらみ、こむら返りなど、Ⅱ度＝頭痛や吐き気、倦怠感など、Ⅲ度＝けいれんや意識障害、体が熱くなる高体温など、重症化すると死に至る恐ろしい病気です。症状によっては病院に行ったり、救急車を呼んだりする必要があります。

総務省消防庁の統計では、昨夏(6～9月)、熱中症で救急搬送された人数は5万8729人に上りました。熱中症が勤務中に発症すると労働災害となり、毎年20人近い労働者が亡くなっており、猛暑が続いた平成22年は47人の方が命を失っています。

企業は従業員の健康を守るための安全配慮義務がありますが、熱中症の予防に関しても当然対策を講じなければなりません。

・WBGT(暑さ指数)を測定することなどによって、職場の気温の状況を把握し、作業環境や、作業、健康の管理を行う。

・熱への順化期間(熱に慣れ、その環境に適応する期間)を計画的に設定する。

・自覚症状の有無に関わらず、水分・塩分を摂取する。

・熱中症の発症に影響を与える恐れのある、糖尿病などの疾患がある労働者への健康管理を行う。

・7月1日から7日までは、「全国安全週間」ですが、その際に発する「安全宣言」の宣言内容に熱中症予防に関する事項を盛り込み、作業者の意識の高揚を図る。

環境省は昨年(2020年)から7月を「熱中症予防強化月間」と定め、熱中症予防の呼びかけをしています。ビルメン会社には高齢者の従業員が多いのですが、高齢者は暑さの感覚が鈍くなっており、喉の渇きを感じにくく、また汗をかきにくく、体に含まれる水分の割合が小さいので、熱中症になりやすい、という特徴があるため、特に対策が必要です。

「熱中症予防強化月間」を機に、今一度自社の対策を見直して、熱中症予防に努めて下さい。

(事務局)

26年度 第3回 理事会

5月29日(木) 大阪新阪急ホテル

- | | |
|-------------|---------|
| 1. 前回報告事項 | について/承認 |
| 2. 審議事項 | 3. その他 |
| ①平成26年度通常総会 | |

26年度 第4回 理事会

6月6日(金) 協会会議室

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 前回報告事項 | 3. その他 |
| ①平成26年度通常総会について | ①「石綿飛散防止対策キックオフ会議」について |
| 2. 審議事項 | ②近畿地区定例会代議員出席について 7月18日(金) |
| ①全協報告 | ③みんなで節電アクション |
| ②委員会・部会・調整系委員会報告 | |

委員会・部会

経営委員会

5月21日(水) 出席者7名 協会会議室

- BCP策定プロジェクトについて
BCPアドバイザー契約が結ばなかったため、現在別の講師と調整中であると説明。
- 第一回経営委員会勉強会
柑本委員長により株式会社カンソーをモデルとして、新たな時代に対応するビルメンテナン企業への形について勉強した。

広報委員会

5月23日(金) 出席者9名 協会展示室

- 「OBMマンスリー」H26年5月号の編集作業を行った。
- 「こみゆにけ～しよんず盛夏号」の内容を検討した。

総務友好委員会

5月15日(木) 出席者16名 協会会議室
各議題についての確認

- 優良社員表彰について
・記念写真は広報委員で撮影してもらう。
・協会表彰(永年委員派遣企業、各委員)確認。
- ソフトボール大会について
大会運営について確認した。
- 会員増強について
・広報委員会作成の新パンフレット草案について校正を行った。
・(株)和の展示会(6/17、/18)で入会説明を行う。

賛助会世話人会

5月15日(木) 出席者7名 協会会議室

- 16:00～(総務友好会と合同)
- ソフトボール大会景品について
景品内容を確認した。
 - 協会入会の葉の内容について
・内容文章の確認を行った。
 - 会員増強について
増強対策を検討した。
 - オービット活用方法について
・装束様の「かわら版」にオービットの写真等を掲載し案内する
・7月の委員会でオービット活用方法を各社発表

労務委員会

5月15日(木) 出席者12名 協会会議室
平成26年度6月度委員会

- 会議内容
- 安全衛生標語・川柳の選定について
3作品について、各優秀1点と佳作2点を決定した。
労働安全大会で表彰する。
 - 労働安全大会で配布する品物について
参加者全員に配布する記念品1点(400個)と、抽選会で配布する景品1点(160個)を決定した。
 - 労働安全大会開催案内と開催式次第について
開催の案内文書と式次第を決定した。
また、当日の委員の役割担当を決定した。
 - 全国安全週間の実施について
平成26年度の実施について説明があった。
 - 男女雇用機会均等法について
改正される、「男女差別」について説明があった。

- 労働災害発生報告書について
4月度9件(労災7件、通災2件)の報告を行った。

環境衛生委員会

5月14日(水) 出席者19名 協会会議室
第二回委員会

- 製造メーカーとしての廃液問題についての見解
ディバーシー
・事業所の責務は誰がもつのかはっきりさせることが大事。
・請負業者様は何かの努力をするべきだと思う。(契約改定やビルメンテナン企業としての努力)
ペンギンワックス
・責任所在の明確化が第一ではないか。
- 剥離問題の改善方法についての見解
ディバーシー
ユシロ化学工業
リンレイ
・剥離廃液の量が少なくなるものを作る。
ペンギンワックス
・ワックスを削ってメンテナンスを行う。
(剥離周期を伸ばす、剥離廃液を作らない)
- 廃液処理時(処理方法等)のアドバイス
すべてのメーカー
・廃液処理業者に委託する。

公益事業委員会

5月21日(水) 出席者11名 協会会議室

- 天神祭ボランティア
・資機材について:うちわ等、時間のかかるものはすべて発注済み(金ヶ崎委員対応)
- 社会貢献セミナー
・日程変更:10月10日 13:00～(大阪科

学技術センター)

- ・テーマ：障がい者雇用が進んでいない中で、ビルオーナーへ理解していただくことを目的。
 - ・内容について：6月の委員会にて確定したものを発表する。
基調講演 松為 信雄氏
報告① 大阪府済生会病院
報告② 障がい者支援機関(曾我委員提案)
報告③ OBM協会員より
3. アビリンピック大阪大会
- ・参加者27名
 - ・7月12日(土) 補佐員確定者:曾我委員、高田委員、金ヶ崎委員

契約推進委員会

5月21日(水) 出席者13名 協会会議室
入札制度改善について

1. 大阪市への要望書について
5/12(月)の大阪市契約局に提出
2. 公契約シンポジウムについて
 - ・建設工事の落札率は90%を超えるが、役務の落札率は60%台。業務委託関係はダビングが行われている。
 - ・質の高い公共サービスを提供するには、公契約に従事する労働者の賃金と適正な労働環境の確保が必要
 - ・地方自治体においては、契約制度の改正については国が指針を決めるべきとの意見が多い。
 - ・単なる賃金条例となるのであれば業界としては賛成できないとの意見がある。
 - ・総合評価入札は一定の成果を上げているが、国での導入はない。
 - ・非正規雇用労働者は1700万人。そのうち有期雇用契約労働者は1200万人。
3. 品質確保の促進に関する法律の一部改正について
条文の改正内容について確認した。
4. 総務省勧告について再確認 平成26年1月に各行政機関に勧告
ビルメン業務の契約の不適切を指摘
 - ・応札条件等…応札条件は必要最小限のものとする
 - ・仕様書の記載内容事務手続き等…仕様書等に新規受注希望者が入札金額を算出するために必要な情報を具体的かつ分かりやすく記載すること
履行開始までの期間は業務内容に応じて新規受注希望者が必要な準備を行うことができるよう十分な期間を確保すること。
 - ・予定価格の設定・入札時に不調、不落になるケースが発生している。適切に低入札調査基準を作成すること。
 - ・再委託等…契約業務の全部を再委託しているにもかかわらず承認している
 - ・共同調達等…合同庁舎等における専用部の入札は個別に行わず、一括で行うべき。同種業務を分割し少額随意契約としているものは一括発注することで一般競争入札に移行すること。

5月22日(木) 出席者4名 協会会議室
入札制度改善について
議題

- 入札問題改善について
- 1. 国交省の認識
 - ・清掃は誰が実施しても同じという認識
 - ・営繕部担当者は、入札制度そのものを変えることは困難だが運用でできることもある、ビルメンテナンス業の入札制度改善について「委員会」を設置してもらえたら参加できるという考え
- 2. 入札制度の問題点
 - ・官公庁担当者が何も知らない
 - ・定期清掃が仕様に含まれていないケースがある
 - ・価格が極限まで下がっている(労務費が最低賃金以下の物件が多数)
 - ・インスペクション等履行確認ができていない

3. 神奈川県ビルメンテナンス協会の取組
- ・通算2年かけ、複数の官公庁物件の①国土交通省積算基準に基づく積算②神奈川県独自の積算③予定価格④落札価格をそれぞれ検証

ビルクリーニング部会

4月28日(水) 出席者20名 協会会議室
委員会

1. 連絡事項
 - ・クリーンEXPO2014
会期:2014年11月12日(水)~14日(金)
会場:東京ビッグサイトで開催のお知らせ。
 - ・第16回 日本ガラスクリーニング選手権大会開催のお知らせ。
2. A班・B班活動報告
 - ・A班報告 ※提出されたシナリオ(案)をもとに報告。
 - ・B班報告
撮影方法を確認した。

5月13日(火) 出席者19名 協会会議室
全体会議

- 【会議内容】
- *トライアングル作成の労働安全衛生DVD撮影内容表(A班、B班分)説明(トライアングルより)
 - *加藤副会長より撮影日程(内容表に沿って)の確認を行った。
A班、B班共に2日間。計4日間 撮影場所(星光総合研修センターを使用させて戴く)
A班—5月13日に撮影場所確認
B班—3月3日に撮影場所確認(小委員会も実施)
撮影予定日—A班—9月6、7日
B班 次回全体会議に報告
 - *A班、B班よりトライアングルにDVD撮影内容表に対するの質疑、変更、確認を行った。

警備防災部会

5月12日(月) 出席者16名 協会会議室
委員会

- (1) 警備員指導教育責任者実務教育研修会について
日時:平成26年5月16日(金)午後1:20~午後4:20
講師:松田、窪田、釘宮
参加人数:計45名(33社)
- (2) 次回の見学会について
天王寺のハルカスを有望とする。
- (3) 今年度の全体集會日程について
10月または11月に開催を予定
- (4) 今年度の消防訓練について
日程:平成26年11月4日(火)
- (5) 防犯防災総合展について
日時:平成26年6月12日(木)・13日(金)
10:00~17:00
開催場所:インテックス大阪
- (6) 業務必携の講習内容について
 - ・警備員指導教育責任者の主な業務について
 - ・警察立入検査の注意点について
- (7) KKC現任教育実施状況について(前年度)
前期:100名 後期:108名 計:208名

設備保全部会

5月23日(金) 出席者14名 協会会議室
第2回委員会

- 各小委員会活動報告(管理技術調査研究)
 - ・技術レポート(中央監視装置)の進捗アズビルからの資料も整っており6月初旬に打合せを行い次回部会に提出予定
 - ・各社から回収を行ったアンケート内容の発表(研修・見学会)

- ・電気事故と安全対策の講習会の日程を7/28実施で決定
 - ・今年度見学会はあべのハルカス、中之島フェスティバルホールで検討中。(設備保全業務研究)
 - ・「緊急対応」についてフローチャートの作成を行い、アンケート調査を進めていく段階である
- 環境衛生部会活動報告
- ・剥離廃液に関してワックスメーカーの見解を調査したがあまり考えておらず、現場で各々の処理をしていただいているのが現状である。
 - ・メーカーは極力廃液が出ないようなワックスや高耐久性のワックスにて回数を減らすなどの開発を行い廃液に対応していくことしかできない。
 - ・今後は部会として行政を動かしけん引していくような方向で進んでいきたい。

近畿地区本部だより

- 平成26年 中部近畿産業保安監督部近畿支部内の電気事故と安全対策講習会開催のご案内
 - ・日時 7月28日(月)14:00~16:30
 - ・対象 各事業所の電気主任技術者または電気保安要員の方
 - ・定員 100名
 - ・締切 7月14日(月)※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

- 第31回(平成26年度)労働安全衛生標語の募集について
 - ・応募期間 7月1日(火)~9月5日(金)
 - ・表彰発表 平成27年1月予定
 - ・応募方法 (公社)全国ビルメンテナンス協会ホームページ(<http://www.j-bma.or.jp/>)からダウンロードしご郵送ください。
 - ・郵送先 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-12-5 ビルメンテナンス会館5階(公社)全国ビルメンテナンス協会「標語」係

- 第73回(平成26年度)全国産業安全衛生大会について
10月22日(水)~10月24日(金)に全国産業安全衛生大会が広島で開催されます。講演会やその他プログラムについては、(公社)全国ビルメンテナンス協会ホームページ(<http://www.j-bma.or.jp/>)をご覧ください。

事務局からのお知らせ

- 天神祭 清掃・神輿ボランティア募集始まる!
今年19年目を迎える天神祭清掃ボランティアと、7年目の神輿ボランティアの募集案内をFAXにてお送りしております。各日とも先着順にて受付ですので、お早目のお申し込みをお願いいたします。
なお、参加者の為の飲料に供するため、商品券等のご寄付もよろしくお願いたします。
 - ・日程 神輿ボランティア 7月23日(水) 清掃ボランティア 7月24日(木) 25日(金)※詳細は事務局までお問合せください。

会員だより

- 会員登録名変更
【正会員】
(新)株式会社サンアメニティ大阪
(旧)株式会社サンアメニティ 大阪支社
(平成26年6月18日より)
- 【賛助会員】
(新)シーバイエス株式会社
(旧)ディパーシー株式会社
(平成26年7月1日より)

講習会お知らせ

近畿地区本部だより

- 平成26年度建築物清掃管理評価資格者2級(作業品質)
通称:ビルクリーニング品質インスペクター2級Pのご案内
 - ・講習日程 9月29日(月)、30日(火)
 - ・会場 大阪科学技術センター
 - ・定員 50名
 - ・受付期間
ネット申請受付期間
6月20日(金)10時~7月4日(金)17時
郵送申請受付期間
6月20日(金)10時~7月4日(金)
消印有効
 - ・講習受講料
会員64,800円【受講料(書類・テキスト代込)60,000円、消費税4,800円】
一般97,200円【受講料(書類・テキスト代込)90,000円、消費税7,200円】
 - ・修了課題審査料
(講習修了審査合格後に払込)
会員10,285円【終了課題審査料(書類代込)9,524円、消費税761円】
一般15,428円【終了課題審査料(書類代込)14,286円、消費税1,142円】
 - 平成26年度建築物清掃管理評価資格者2級(組織品質)
通称:ビルクリーニング品質インスペクター2級Mのご案内
 - ・講習日程 10月16日(木)・18日(金)
 - ・会場 大阪科学技術センター
 - ・定員 50名
 - ・受付期間
ネット申請受付期間
6月20日(金)10時~7月4日(金)17時
郵送申請受付期間
6月20日(金)10時~7月4日(金)
消印有効
 - ・講習受講料
会員56,571円【受講料(書類・テキスト代込)52,381円、消費税4,190円】
会員56,571円【受講料(書類・テキスト代込)52,381円、消費税4,190円】
一般84,857円【受講料(書類・テキスト代込)78,572円、消費税6,285円】
 - ・修了課題審査料
(講習修了審査合格後に払込)
会員10,285円【終了課題審査料(書類代込)9,524円、消費税761円】
一般15,428円【終了課題審査料(書類代込)14,286円、消費税1,142円】
- 《以上の2講習共通事項》
※会員の場合、JASMIN ID・パスワード(ネット申請時)が必要です。
JASMIN ID・パスワードの照会

はJASMINホームページ、もしくは(公社)全国ビルメンテナンス協会事務局【03-3805-7560】JASMIN ID確認係までご連絡下さい。

- ・申請資格 次の4つの資格のうちいずれかの資格を有していることが必要です。
 - ①建築物環境衛生管理技術者
 - ②ビルクリーニング技能士
 - ③清掃作業監督者
 - ④統括管理者

※受講案内は全協より各企業宛に送付しております。申し込みは資格総合サイト「ビルメンアビリティセンター」(<http://study.j-bma.or.jp>)にアクセスして、**ネット申請・申請書のダウンロード**をお願いします。郵送申請よりネット申請のほうが優先されますのであらかじめご了承下さい。
(ネット申請ではJASMIN IDとともにパスワードが必要になりますので、(公社)全国ビルメンテナンス協会事務局【03-3805-7560】JASMIN ID確認係へご連絡をお願いします。)

訓練センターだより

- 平成26年度ビルクリーニング科通信訓練受講のご案内
 - ・実施時期 平成26年9月1日~平成27年8月31日
 - ・受付期間 7月18日(金)当日消印有効
 - ・受講料 108,000円(受講料100,000円+消費税8,000円、教材費込)
 - ・受講資格 ビルクリーニングに関して2年以上の実務経験者。(ポリッシャー機器操作が十分出来る方)
- ※その他詳細は事務局までお問合せください。
- 平成26年度ハウスクリーニング技能検定受検準備講習のご案内
(公社)全国ハウスクリーニング協会が主催する「ハウスクリーニング技能検定」の受検者を対象にした、ハウスクリーニン

グ受検準備講習会です。

- ・受付期間 6月2日(月)~7月30日(水) 必着
- ・日程 実技9月11日(木)~17日(水) 学科9月10日(水)

※受講案内をご希望の方は、事務局までご連絡いただくか、(一財)建築物管理訓練センターのホームページ(<http://www.bmtc.or.jp/kunren/birusetuk.html>)からダウンロードして下さい。

※ハウスクリーニング技能検定は、(公社)全国ハウスクリーニング協会へ申請して下さい。(ホームページ <http://www.housecleaning-kyokai.org/>)

教育センターだより

- (公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定
 - 統括管理者(再)
平成26年8月21日(木)~8月22日(金)
受付 平成26年6月30日(月)~7月4日(金)
 - 建築物環境衛生管理技術者
平成26年9月2日(火)~20日(土)
受付 平成26年7月2日(水)~8日(火)
 - 貯水槽清掃作業監督者(再)
平成26年8月25日(月)~26日(火)
平成26年8月27日(水)~28日(木)
受付 平成26年7月7日(月)~11日(金)
 - 空調給排水管理監督者(再)
平成26年9月24日(水)
受付 平成26年8月4日(月)~8日(金)
 - 空気環境測定実施者(再)
平成26年10月2日(木)~3日(金)
受付 平成26年8月11日(月)~15日(金)
 - 統括管理者(新)
平成26年9月29日(月)~10月1日(水)
受付 平成26年8月12日(火)~18日(月)
- ☆いずれも阪急千里中央ビルにて
- ※申込期間に提出できるよう、早めに申込用紙を請求してください。
用紙の請求・申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
(TEL 06-6836-6605)

●第45回(平成26年度)実態調査の実施について(ご協力をお願い)

全国協会では、本年も会員会社様を対象とした「第45回実態調査」を実施いたします。6月23日に全国協会より会員会社様に調査票を直接送付させていただきます。何卒、ご回答いただき、回収率の向上にご協力をお願い申し上げます。会員各社様の秘密保持のため、調査は無記名とし、集計及び解析はすべて『有限会社キーマディア』に委託して実施いたします。

ご協力いただきました企業様には、来年発行予定の「情報年鑑」を無料にて差し上げます。尚、調査票を『有限会社キーマディア』に送付した旨の葉書を大阪協会宛にお送りいただかないと配布できませんので、ご留意くださいますようお願いいたします。

つながもの!

理事長 井正樹

毎晩、カエルの鳴き声を聞きながら眠りにつく今日この頃、皆さんはいかがお過ごしでしょうか?

さて、私事ですが、梅雨入り前の5月末に、友人に誘われて、家族で田植えをしてきました。

家族や友人たち、その日に初めて会った人たちなど、水田を応援するプロジェクトのみんなと、泥だらけになりながら、水田にイネの苗を植えました。

田んぼの中は想像以上に温かく、子ども達も一生懸命、小さな手で苗を植えていきます。

イネの苗を植えて、秋に収穫すること…。この国では、何世代も何世代も前から、毎年、毎年、当たり前のように命をつなぐ為に、続けてきたことです。

ただ、このようなサイクルを考えると、お米が食べられるのは、決して当たり前じゃなく、誰かが水田にイネを植えて、育てて、収穫するからこそだと改めて感じます。

その日、田植えを一緒にしていたあるミュージシャンがこのように話してくれました。

「生きるって、基本は食べること。」
「どんなに落ち込んでいても、大変な状況でも、悩んでいたとしても、お腹はすくんだ!お腹がすくということは、生きたい!ってこと。」

このミュージシャンは、数年前にバンド仲間を亡くし、絶望で解散を考えたと言います。それでも、やっぱり、この仲間達と音楽を続けたい!と、今、全国をツアーでまわっているそうです。

生きたい!お腹が減った!と思うことで、命は何世代もつながって…。

私達のやっているビルメンテナンスのお仕事も、建物や環境を守るために、何世代もつながっていくのかと思っただら…。少し胸が熱くなりました。

皆さんの大切にしたいもの、大好きな人たち、大好きなこと、つないでいきたいものは何でしょうか?

少し、自分自身の心に耳を傾けると、まだ、沢山の苗があるかもしれません。

ぜひ、その苗を植えてみてください。皆さんの大切な何か、次の世代につながっていく事を心より祈ってます。

OBM行事予定

6月	25	水	BCP策定プロジェクト KKCビルクリーニング初級研修①
	26	木	防除作業従事者研修 KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー
	27	金	賛助会ミニ展示会・講習会 調整系共益事業委員会
	28	土	
7月	29	日	
	30	月	設備保全部会
	1	火	ビル設備技能検定水準調整会議
	2	水	KKCビルクリーニング初級研修②
	3	木	ビルクリーニング部会 KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー
	4	金	理事会
	5	土	
	6	日	
	7	月	優良社員表彰式(ホテルサンルート梅田)
	8	火	警備防災部会小委員会 KKCグリーンメンテナンズ講座
	9	水	ビル設備技能検定準備講習1級(実技、~11日) KKCビルクリーニング初級研修③
	10	木	労務委員会 KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー
	11	金	ビル設備管理実技模試試験講習
	12	土	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場) アビリンピックおおさか(ポリテクセンター)
	13	日	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)
	14	月	
	15	火	青年部分科会 ビル設備技能検定準備講習2級(実技、~17日) KKC警備員現任教育
	16	水	契約推進委員会、積算分科会 公益事業委員会 賛助会世話人会
	17	木	KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー
	18	金	広報委員会 警備防災部会 近畿地区定例会議 ビル設備模擬試験講習2級
19	土		
20	日		
21	月	海の日	
22	火	経営委員会	
23	水	天神祭神輿ボランティア BCP策定プロジェクト ビルクリーニング科通信訓練実技(~24日)	
24	木	天神祭清掃ボランティア(~26日) KKCマンション管理業務主任者受験対策セミナー	

労務委員会 労働災害事故事例 (H26年5月度発生分より)

5月度の報告企業数58社、業務災害は8件、1ヶ月以上の休業見込は5件で、14日未満が5件、15日以上1件、31日以上5件、通勤災害は2件で、重大事故が多い月でした。また、報告回収率は、25.6%という結果で回収率がどんどん低下していることに、非常に大きな危機感を持っております。

今回は5月17日外周のU字側溝にたまった土砂の堆積物を除去するために、グレーチング用特殊工具で蓋を引っ掛けて持ち上げてずらしている途中、誤って左足親指に蓋を落としてしまい左足親指を骨折、休業31日以上大きな事故となってしまった事例です。

通常は安全靴を履くように指導していたが、U字側溝の水洗い清掃も兼ねていた為長靴で作業してしまった結果、大きな事故となってしまいました。通常業務以外の作業の場合特に手順、使用機材(今回の場合安全靴)をどのように扱うかどうか、今一度会員企業様の現場でも「他山の石」として頂くようよろしくお願い致します。

上させるために必要な知識を身に付け、現場の清掃業務を管理する責任者の能力・資質をレベルアップさせることを目的に実施します。

<日時> 7月25日(金) 10時~17時

<会場> 新清風ビル(中津) 講習会場

<対象> ビルクリーニング現場責任者や候補者、本社管理部門担当者 など

●警備員現任教育[前期]

「警備業法等の解釈運用基準」に規定された部外実施教育として警備業者に代わり実施する、警備業法に定められた現任教育です。修了者には「教育実施証明書」を交付します。

<日時> 7月15日(火) 9時~18時

<会場> 新清風ビル(中津) 講習会場

<対象> 施設警備業務を担当する現任警備員

○今後の開催日程(前期)は、8月20日(水)、9月18日(木)(各日とも9時~18時、新清風ビル)

【平成26年度 警備員現任教育[後期]日程が決まりました】

○日程 11月11日(火)、12月10日(水)、2月5日(木)、2月24日(火)、3月11日(水)
(各日とも9時~18時、新清風ビル)

申込・問合せ先: 一般社団法人関西環境開発センター(KKC) 教育訓練部

電話: 06-6372-9123

FAX: 06-6450-8038

E-MAIL: bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL: http://www.bmkkc.or.jp/

KKCお薦め講習会(7月)

7月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。内容等詳細はKKCホームページ(<http://www.bmkkc.or.jp/>)にも掲載しております。

受講をご希望の方は、受講申込書をホームページよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

●グリーンメンテナンズ講座

経験豊富な樹木医の講師から、オフィスビル内外やマンション周辺部の植栽管理についての基本の知識や技能を学びます。実習では切り取りの枝を使った樹木剪定も行います。

<日時> 7月8日(火) 13時~17時

<会場> 新清風ビル(中津) 講習会場

<対象> 植栽管理に携わる者、植物の知識を広めたい営業担当者 など

●清掃業務管理責任者レベルアップ研修

現場責任者としての役割と職務を理解し、清掃作業だけでなく、CSやクレーム対応、安全対策など、現場の全てにおける品質を向

編集雑感

ハイブリッド?

皆さんはモペッドという乗り物を御存知ですか?

モペッドとはペダル付きのバイクで、エンジンや電気モーターだけで走行する事も、ペダルを漕いで人力だけで走行する事も可能な車両の総称です。

日本の道路交通法では、原動機付自転車免許が必要で、運転時はヘルメット着用が義務付けられていますが、かつてのヨーロッパでは運転免許が不要で、車両登録や許可のみで運転する事ができたことから日本よりも普及しました。

私の愛車はフランスの自動車メーカー

「プジョー」の二輪車部門が製造した「プジョー・ヴォーグ」という50ccのモペッドです。

このモペッドはエンジンの始動方法が変わっており、セルも無ければキックもありません、なんとペダルを勢よく漕ぐとエンジンがかかります。

エンジンを始動させたくない場合は、スイッチ一つで自転車モードになります。

そして発進時や坂道はパワーが弱い為、ペダルを漕いでエンジンをアシストします。

この「ヴォーグ」、インターネットオークションで手に入れましたが、車体は錆だらけ、エンジン不動、タイヤパンク、ウインカー不点灯等々、整備は一切されず、公道を走行する為には様々な不良個所の修理が必要でした。

週末を利用して、車体の錆を削り落とし、キャブレターのオーバーホール、タイヤチューブ交換、ウインカーバルブ交換、チェーン交換等を施し、動かなかったエンジンに再び火が入った時は感無量でした。

ようやく整備が完了し、市役所よりナンバープレートが交付され、現在は最寄駅までの通勤、近所への買物にと重宝しております。

現在の我が国においてはあまり目にすることはありませんが、モペッドはエンジンと人力、二つの動力を持つハイブリッド車ですから、省エネ機運が高まっている昨今、もしかしたら目にする機会も増えてくるかなと期待しております。
(H・M)